

様式 1

香川県知事 殿

定款や登記の記載内容と
同一の内容を正確に記載
してください。

年 月 日

申請者

住 所 〒760-0000
香川県○○市○○○

団体(法人)名 NPO 法人○○

代表者 役職 理事長

氏名 香川 ○○

香川県避難所生活環境向上のためのN P O ・ボランティア活動支援補助金交付申請書

標記補助金について、香川県避難所生活環境向上のためのN P O ・ボランティア活動支援
補助金交付要綱第8条の規定に基づき、次のとおり申請します。

記

1 補助事業の目的及び内容

「事業計画書」（別紙2）のとおり

2 補助事業に要する経費及び補助金交付申請額

- (1) 補助事業に要する経費（※1） 金 1,095,500円
(2) 補助金交付申請額（※2） 金 1,000,000円

3 添付書類

- (1) 団体概要書（別紙1）
(2) 事業計画書（別紙2）
(3) 補助対象経費を確認できる書類（見積書もしくはカタログ等の写し）
(4) 誓約書（別紙3）
(5) 香川県税を滞納していない旨を証明する納税証明書
(6) その他必要とする書類

（※1）補助事業に要する経費：購入を希望する資機材の合計金額

（※2）補助金交付申請額：補助対象経費のうち、交付を希望する金額
(ただし、補助金交付申請額は100万円以下とすること)

(別紙1)

団体概要書

(年月作成)

法人の種類	NPO法人		
(ふりがな) 法人名	NPO法人〇〇		
代表者職・氏名	理事長 香川 〇〇		
主たる事務所の所在 地	〒760-0000 香川県〇〇市〇〇〇		
連絡先等	電話	087-〇〇〇-〇〇〇〇	FAX 087-〇〇〇-〇〇〇〇
	E-mail	〇〇〇〇@〇〇〇.〇〇〇.〇〇	
	担当者氏名	〇〇 〇〇	
設立年月日	平成〇年〇月	会員数 (社員数)	〇人
事務局体制	有給常勤 〇名	有給非常勤 〇名	無給 〇名
活動目的	定款等の目的を記載		
主たる活動地域	「香川県全域」「高松市・三木町」等 日常的に活動している地域を記載 (例) 中讃地域(丸亀市、坂出市、善通寺市)		
主な活動実績 ※災害時の支援の実績があれば記載してください。 ※活動内容がわかるブログなどがあれば、URLを記載してください。	<p>※申請団体として通常行っている活動実績については、活動内容、場所、時期、受益者なども含めて記載。過去年度の事業報告などから転記していく だいても構いません。</p> <p>(例) 〇〇〇〇事業 △△△△事業 等 子ども食堂運営活動 詳細は添付事業報告書参照</p> <p>【災害時の支援の実績】 (例) ①発災時を想定した避難所運営訓練の開催 2015年度〇件、2016年度〇件</p> <p>②平成30年7月豪雨 活動内容：避難所での炊き出し活動 体制：理事長以下 2名のスタッフ及び 8名のボランティアで実施 (延べ 〇人・日) 詳細についてはホームページを参照 URL: http://〇〇〇〇</p>		
他の団体(香川県含む)との災害に関する協定締結の有無	有 無	(有の場合記載してください) 相手方: 〇〇県、〇〇市 協定の名称: 災害時避難所活動支援協定 協定の内容: 発災時に避難所において炊き出しなどのボランティア活動を行う。	

(注) A4版であれば、複数枚になっても結構です。

団体の概要や活動状況がわかるパンフレットや資料などがある場合は、添付してください。

(別紙2)

事業計畫書

団体（法人）名

市場価格を記載してください。
単価が10万円を超えていいるものが
補助対象になります。

1 購入予定の資機材明細内訳

品名を正確に記載してください。

※補助対象経費を確認できる書類（①見積書、②商品カタログ等の物品がわかる資料）
を添付してください。

2 資機材の格納場所

安全な場所でかつ発災時に迅速に資機材を使用できる環境が整えられた、事業者自身が管理している保管場所を記載してください。

住所	〒760-0000 ○○市○○町1-2-3	ください。
建物名	NPO法人○○ 事務所内倉庫	
管理者名	理事長 香川○○	

3 災害に関する活動内容

(1) 活動が可能な地域

香川県〇〇地域

(2) 活動（支援）の対象者

県内被災者のうち、主に高松地域の〇〇に該当する被災者を対象と考えている。
災害の状況によっては、土庄町・小豆島町での活動も検討。

団体の専門性やノウハウを災害時にどのように生かして活動するのかを具体的に記載してください。

(3) 活動内容

（貴団体にどのような専門性やノウハウがあり、それらを生かして災害時にどのような活動をどのように行うのか、記載してください。）

当法人は〇〇の事業を△△年間、□□で行っており、●●の専門性を有している。また、平常時から▲▲と緊密な連携を図り事業を実施していることから、●●に関する人的ネットワークを形成できている。

災害時には、●●の専門性や■■とのネットワークを生かして、（役割分担して又は助言を得て）、県の緊急支援活動の要請を受けた●●に係る支援活動を実施していくことが可能である。

被災地の災害ボランティアセンター等と連携をとりながら、災害ボランティア活動が円滑に行われるよう相互支援を行う。

資機材の活用方法について、時期や場所等も含め計画している内容を具体的に記載してください。

(4) 資機材の活用

（購入予定の資機材の活用方法について、災害時及び平常時にどのように使用するのか、記載してください。）

（災害時）

ポータブル電源と炊き出し器を使用して、〇〇地域の避難所で●●市や株式会社△△と協働して、□□□人規模の炊き出し活動を行う。食事の材料については、△△から提供を受けたものを使用する。災害に備えて、燃料等についても■■確保しているので、▲▲の期間活動できる。避難所では、現場では〇人体制で活動を行い、他団体等の調整については、××が行う。

また、避難所だけでなく、在宅避難者に対して、食事の提供を行う。

（平常時）

ポータブル電源及び炊き出し器を〇〇の時期に△△で□□規模の発災時の模擬訓練を開催して使用する。

当法人の事業の中で、地域の方を対象に食事の提供を行う際に使用し、現状より多くの食事を提供できるように活用する。

また、現在は●●の地域を中心に行っているが、購入した資機材を活用して、▲▲の地域でも、連携関係にあるNPO法人■■に場所の提供を受け、活動を行う。

災害時の活動体制について具体的に記載してください。
連携想定先は、どういった内容で連携を想定しているか
についても記載してください。

(5) 災害時の活動体制

(統括責任者、連絡責任者、現場責任者、経理担当者など具体的に記載してください。また、情報共有や連携する相手がいればとその内容・役割分担等を記載してください。)

統括責任者：理事長：○○○○ 連絡責任者：●●●●理事 現場責任者：△△△△理事
経理担当者：□□□□事務局長

連携想定先：○○市○○課：△△事業において、日常的に連携して取り組んでおり、災害時の活動についても意見交換をしている。

○○市社会福祉協議会：○○市ボランティア連絡協議会に加盟し、日常的に担当者と接点を持っている。

株式会社○○：△△を製造・販売しており、災害時には□□の提供をして頂けるよう申し交わしている。

NPO 法人○○：△△を支援している全国的なネットワーク組織で、災害時の相互支援について申し交わしている。

平常時の災害時に備えた法人の取組について具体的に記載してください。過去の防災訓練や研修の取組実績の資料があれば添付してください。

(6) 災害時に備えた平常時の取組内容

(平常時の活動状況などについて記載してください。過去の防災訓練や研修の取組実績があればわかる資料を添付してください。)

当団体は、子どもの健全育成を目指した団体であるため、毎年夏に地域の子どもたちを集めて山間部でキャンプを行っている。購入したポータブル電源や炊き出し器をこの活動に利用したい。

併せて、災害時を想定し、子どもたちが自ら食事を作れるよう、これらの資機材を活用して模擬訓練（炊き出し）を実施したい。

(注) A4版であれば、複数枚になっても結構です。参考となる資料があれば、添付してください。